

平成30年度第1回加東市文化財保護審議会次第

と き：平成30年8月1日（水）午前10時～12時

ところ：滝野公民館 2階講座室

1 開 会

2 あいさつ

3 会議内容

（1）審議事項

- ・加東市指定文化財の指定について
厚利地区所蔵「木造獅子・狛犬」5 躯

（2）報告事項

- ・平成30年度加東市文化財事業について
- ・平成30年度「加東市文化財展」について

4 そ の 他

5 閉 会

会議内容

(1) 審議事項

- ・加東市指定文化財の指定について
厚利地区所蔵「木造獅子・狛犬」5 軀

(2) 報告事項

- ・平成30年度加東市文化財事業について
文化財保護対策事業
①防火設備管理事業(朝光寺、住吉神社本殿、若宮八幡宮本殿)
②後継者育成事業(秋津百石踊、朝光寺鬼追踊、黒谷柱祭、上鴨川住吉神社神事舞)

埋蔵文化財調査事業

- ①市営住宅小元団地改修工事（第Ⅲ期）に伴う木梨・西ノ原遺跡発掘調査

資料館管理運営事業

- ① 加東市×多摩美 特別展「神 仏 人 心願の地」
②「見る・触れる」文化財教室事業
③資料館外壁修繕事業
④三草藩武家屋敷井戸屋根材修繕事業

(3) その他

諮問第1号

加東市文化財保護審議会

加東市指定文化財の指定について（諮問）

所有者から申請があった下記物件にかかる文化財の指定について、加東市文化財保護条例（平成18年条例第103号）第3条第3項の規定により諮問します。

平成30年8月1日

加東市教育長 藤 本 謙



諮問物件 木造獅子・狛犬 5 躯

様式第1号（第2条関係）

平成30年7月1日

加東市教育委員会 様

申請者 住所 加東市厚利

氏名 厚利区長 藤原章信



有形文化財指定申請書

次のとおり有形文化財として価値あるものと思われますから、加東市文化財保護条例第3条第1項の規定により関係書類を添えて申請します。

記

- 1 名称及び員数
木造獅子・狛犬 5 躯
- 2 所在地
加東市厚利
- 3 所有者氏名又は名称及び住所
所有者氏名 厚利地区
所有者住所 加東市厚利
- 4 管理者又は管理団体の氏名又は名称及び住所
管理団体氏名 厚利地区
管理団体住所 加東市厚利
- 5 建造物であるときは、その構造及び形式
- 6 寸法、重量又は材質その他の特徴
別記添付のとおり
- 7 製作年代
鎌倉時代から室町時代
- 8 作者名
不明
- 9 由来又は沿革
不明
- 10 保存管理
加東市所管収蔵施設にて保管
- 11 その他参考資料 別添
- 12 添付書類
別添添付のとおり



木造獅子・狛犬 概要

員 数 5 軀

所 蔵 者 厚利地区

製作年代 鎌倉～室町時代

管理状況 加東市所管収蔵施設（加東市滝野図書館 2 階収蔵庫）にて管理

法量

- ① 像高 730mm、膝張 360mm、奥行 420mm
- ② 像高 725mm、膝張 320mm、奥行 400mm
- ③ 像高 520mm、膝張 230mm、奥行 260mm
- ④ 像高 520mm、膝張 260mm、奥行 410mm
- ⑤ 像高 550mm、膝張 320mm、奥行 320mm

本資料は、山王神社の本殿修理事業に伴う調査によって平成 25 年度に発見された。

本殿内陣に安置されており、全部で 5 軀遺されていた。大型のもの 2 軀、小型のもの 3 軀で構成されている。いずれの個体も軀部を 1 本の木材から削り出す手法で制作されており、いずれも前脚をしっかりと伸ばし、顔は正面もしくはやや斜め前を向く。大型のもの（No.1・2）は体毛の彫り方や軀部の背を高く造る。小型のもの（No.3・4・5）は遺存状態がやや悪いものの、胸部をしっかりと張る造形が顕著にみられる。製作方法や彫り方の造形などから、いずれも中世（鎌倉～室町時代）の作例と推定され、体毛の彫り方や軀部の背を高く造る特徴から大型のものの方がやや年代が遡る可能性が指摘できる。

山王神社の所在する厚利地区は、中世期において東厚利庄と称された地域の一部と推定され、中世期の史料にもその名が散見される。それらの史料によると、13～14 世紀にかけて、播磨国東厚利庄が近江国日吉大社で奉納される御神楽の勤役を担っていたと記されており、こうした記述や、山王神社が日吉大社の祭神である山王権現を祀る神社である点などから、現在の山王神社周辺が日吉大社の神領地とされ、御神楽を含めた様々な課役を担う地域であったことがわかる。

今回発見された獅子・狛犬は、こうした史料の記載とも年代的に合致することから、日吉大社領である東厚利庄に存在した鎮守社に安置されたものである可能性が高く、山王神社の歴史的変遷を考える上でも非常に貴重な資料であるといえる。

No.2



No.1



No.4

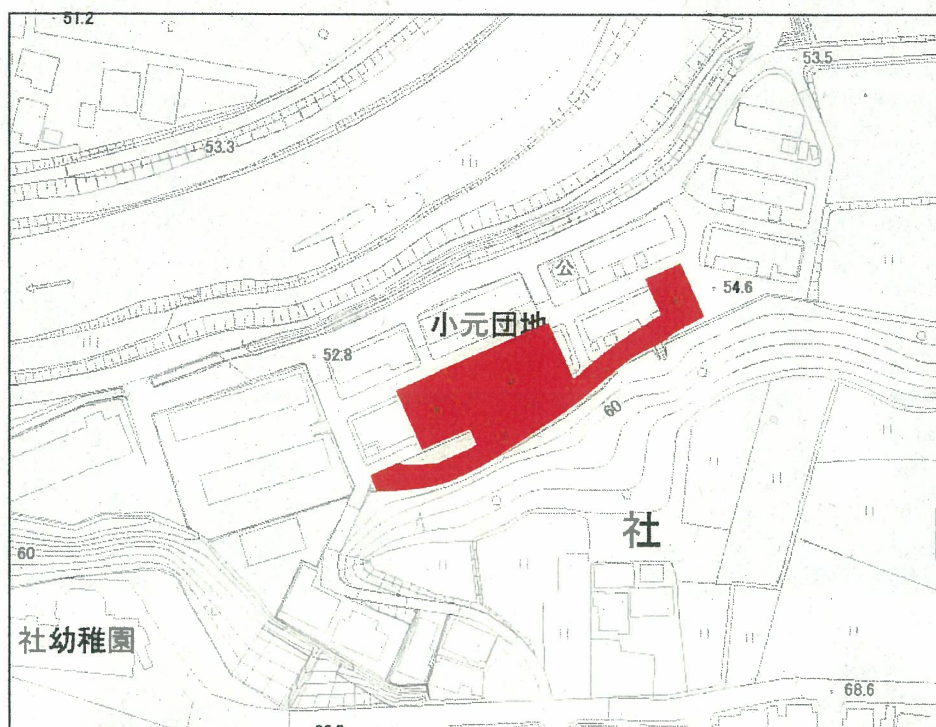


No.3



No.5





平成30年度 木梨・西ノ原遺跡発掘調査 調査位置図



平成30年度 木梨・西ノ原遺跡発掘調査 第①区 完掘状況写真（東より）

平成30年度重点事業『加東市×多摩美特別展「神 仏 人 心願の地」』 開催概要

企画概要：

地域には、原始・古代から現代にいたるまで様々な人々の営みの痕跡が残されており、それらは俗に文化遺産と呼ばれ、人々によって大切に守り伝えられてきています。

加東市教育委員会では、そうした様々な文化遺産の保護や活用、また、これまであまり目に留まることのなかった新たな資料の掘り起こしを行い、各地域の普及・啓発を目的とした各種展覧会を積極的に推進してきました。

しかしながら、これらの展覧会は市内やその周辺の住民向けに報告する目的で開催してきたため、その周知範囲は地域住民に留まり、市外や県外など、より広い範囲の人々には、加東市の歴史的風土や特色について知っていただく機会は設けてきませんでした。

これらの状況を踏まえ、人口の密集している首都圏において加東市に所在する文化財を展示・解説する展覧会を下記の通り開催し、加東市の文化を広く知らしめます。

- ・ 展覧会名 加東市×多摩美 特別展「神 仏 人 心願の地」
- ・ 開催期間 2018年9月1日（土）～10月14日（日）
- ・ 開館時間 10：00～18：00（最終入館は17：30）
- ・ 休館日 毎週火曜日
- ・ 会場 多摩美術大学美術館〒206-0033 東京都多摩市落合1-33-1
Tel. 042-357-1251/Fax. 042-3571252/E-mail. museum@tamabi.ac.jp

- ・ 主催 兵庫県加東市 多摩美術大学美術館
- ・ 協力 加東市教育委員会
- ・ 後援 兵庫県教育委員会 西国三十三所札所会

- ・ 入館料 一般300円（200円） 大・高校生200円（100円）
障がい者および付添者 中学生以下は無料
※（ ）は20名以上の団体料金

- ・ アクセス 多摩センター駅 徒歩7分（京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール）

- ・ 予算 報償費 150,000 円、旅費 1,000,590 円、需用費 607,710 円、役務費 10,000 円
委託料 6,649,804 円 総額 8,945,824 円
※平成30年度ひょうご地域創生交付金の採択事業となっており、兵庫県より補助金を交付予定。

・イベント トークセッション「世界にひとつ！加東遺産を語る」

9月1日（土） 13：00～15：00

・基調講演「加東市の歴史と文化」

講師 森下大輔 氏（元加東市教育委員会文化財係）

・クロストーク「京へ続く丹波道-合戦の記憶と文化を運んだ道」

パネラー 森下大輔 氏（元加東市教育委員会文化財係）

藤原 光平（加東市教育委員会生涯学習課 文化財係主査）

淵田 雄（多摩美術大学美術館 学芸員）

講演会

・9月16日（日）14：00～15：30

「加東市の仏像と文化財保護への試み」

講師 櫻庭裕介氏（仏像修復家）

・9月17日（月・祝）14：00～15：30

「播磨国風土記にみる村・墓・まつりー加東市の遺跡と景観ー」

講師 藤原 光平（加東市教育委員会生涯学習課 文化財係主査）

・9月23日（日）14：00～15：30

「播州清水寺の白鳳仏ー銅像菩薩立像ー」

講師 淵田 雄（多摩美術大学美術館 学芸員）

・10月7日（日）14：00～15：30

「花ひらく民俗文化ー祭りと芸能ー」

講師 小栗栖健治氏（神戸女子大学古典芸能研究センター客員研究員）

各回 定員100名（当日先着順）参加費無料（但し要入館料）予約不要

会場 多摩美術大学美術館B1階多目的室

ギャラリーツアー

9月9日（日）、9月30日（日） 14：00～14：45

担当 当館学芸員

参加費無料（但し要入館料）予約不要

本件担当者連絡先

○多摩美術大学美術館

学芸員 淵田雄（ふちだ たけし）

東京都多摩市落合 1-33-1 TEL：042-357-1251

○加東市教育委員会 生涯学習課文化財係

主 査 藤原光平（ふじわら こうへい）

兵庫県加東市下滝野 1369 TEL：079-548-3046

○古墳・古代寺院

No.	通称	員数	指定種別	資料種別	所有者等	年代
1	佐保神社本『播磨風土記』	1冊	未指定	歴史資料	佐保神社	江戸～明治時代
2	尾崎家本『播磨風土記』	1冊	未指定	歴史資料	加東市	明治時代～
3	河高・上ノ池遺跡出土品	14点	県指定	考古資料	加東市	古墳時代(5世紀)
4	黒石山12号墳出土資料	8点	未指定	考古資料	加東市	古墳時代(5世紀)
5	小丸山1号墳出土資料	13点	未指定	考古資料	加東市	古墳時代(6世紀)
6	仿製神獸鏡	1面	未指定	考古資料	個人	古墳時代
7	喜田・清水遺跡出土資料	22点	未指定	考古資料	加東市	白鳳～奈良時代
8	崎鹿廃寺址出土資料	5点	未指定	考古資料	加東市	白鳳～奈良時代
9	河高・平田遺跡出土埴仏	1点	未指定	考古資料	加東市	奈良～平安時代
10	木簡	1枚	市指定	考古資料	加東市	天禄3年(972)

○その他の寺社・惣堂

No.	通称	員数	指定種別	資料種別	所有者等	年代
11	木造地藏菩薩立像	1軀	市指定	彫刻	東古瀬地区	平安時代
12	木造十一面観音菩薩立像	1軀	未指定	彫刻	沢部地区	平安時代
13	木造地藏菩薩立像	1軀	未指定	彫刻	沢部地区	平安時代
14	木造薬師如来坐像	1軀	市指定	彫刻	多井田地区	平安時代
15	木造薬師如来坐像	1軀	市指定	彫刻	北野地区	平安時代
16	木造阿弥陀如来坐像	1軀	市指定	彫刻	北野地区	平安時代
17	木造薬阿弥陀如来坐像	1軀	未指定	彫刻	貞守地区	戦国時代
18	木造薬師如来坐像	1軀	未指定	彫刻	横谷地区	戦国時代
19	木造獅子・狛犬	5軀	未指定	彫刻	厚利地区(加東市寄託)	鎌倉～室町時代
20	虚空蔵求聞持法版木	1枚	市指定	彫刻	沢部地区	室町時代
21	八幡神社 毘沙門天石棺仏	1基	市指定	石造物	河高八幡神社	室町時代
22	絹本着色釈迦十六善神図	1幅	市指定	絵画	花藏院(加東市寄託)	鎌倉時代
23	熊野観心十界図	1幅	市指定	絵画	持宝院(兵庫県立歴史博物館寄託)	江戸時代
24	大般若経	4巻	市指定	典籍	馬瀬地区(加東市寄託)	長治2年(1105)～
25	大般若経	4巻	未指定	典籍	河高地区(加東市寄託)	鎌倉～江戸時代

○無形民俗・祭礼

No.	通称	員数	指定種別	資料種別	所有者等	年代
26	上鴨川住吉神社神事舞 衣装	1式	未指定	無形民俗	加東市	—
27	神事能面	6面	県指定	彫刻	住吉神社神事舞保存会	室町時代
28	秋津百石踊 衣装	1式	未指定	無形民俗	西戸百石踊保存会	—
29	朝光寺鬼追踊 鬼面・翁面	5面	県指定附	無形民俗	朝光寺鬼追踊保存会	室町～江戸時代

○御嶽山清水寺

No.	通称	員数	指定種別	資料種別	所有者等	年代
30	銅造菩薩立像	1軀	県指定	彫刻	清水寺	白鳳時代
31	木造毘沙門天立像	1軀	市指定	彫刻	清水寺	平安時代中期
32	木造天部立像	1軀	市指定	彫刻	清水寺	平安時代後期
33	木造大日如来坐像	1軀	未指定	彫刻	清水寺	室町時代
34	清水寺縁起	1巻	県指定	古文書	清水寺	建永元年(1206)
35	清水寺境内榜示図	1幅	県指定	古文書	清水寺	建永元年(1206)
36	法道仙人画像	1幅	未指定	絵画	清水寺	江戸時代
37	清水寺瑞柳院旧記	1冊	市指定	書籍	清水寺	江戸時代
38	紺紙金字妙法蓮華經	2巻	市指定	典籍	清水寺	応永9年(1402)
39	銅椀	1口	市指定	工芸	清水寺	永正3年(1506)
40	碁盤	1点	未指定	工芸	清水寺	-

○鹿野山朝光寺

No.	通称	員数	指定種別	資料種別	所有者等	年代
41	木造千手観音立像	1軀	県指定	彫刻	朝光寺	平安時代末期
42	木造地藏菩薩立像	6軀	未指定	彫刻	朝光寺	平安時代後期
43	木造地藏菩薩立像	1軀	未指定	彫刻	朝光寺	平安時代後期
44	木造太子立像	1軀	未指定	彫刻	朝光寺	平安時代後期
45	木造不動明王立像	1軀	未指定	彫刻	朝光寺	鎌倉時代
46	木造法道仙人坐像	1軀	未指定	彫刻	朝光寺	江戸時代
47	銅造千手観音菩薩立像	1軀	未指定	彫刻	朝光寺	鎌倉～室町時代
48	曳覆曼陀羅版木	1枚	市指定	彫刻	朝光寺	江戸時代
49	朝光寺略縁起版木	1枚	未指定	彫刻	朝光寺	寛政7年(1795)
50	旧朝光寺址採集古瓦	4点	未指定	考古資料	加東市	平安時代
51	朝光寺絵図	1枚	未指定	歴史資料	朝光寺	江戸時代
52	大般若經	4巻	市指定	典籍	朝光寺	明徳元年(1390)～
53	鰐口	1口	県指定	工芸	朝光寺	永仁3年(1295)

○加東四国巡礼

No.	通称	員数	指定種別	資料種別	所有者等	年代
54	霊場記	1冊	未指定	歴史資料	神呪寺	江戸時代
55	加東郡霊場会会則	1枚	未指定	歴史資料	菅我地区	大正時代
56	加東郡八十八所霊場道案内	1枚	未指定	歴史資料	河高地区(加東市寄託)	昭和時代
57	八十八所霊場所在位置一覽略地図	1枚	未指定	歴史資料	加東市	昭和時代
58	加東四国霊場巡礼御朱印用印鑑	4点	未指定	歴史資料	河高地区(加東市寄託)	昭和時代
59	加東四国霊場巡礼納札	10点	未指定	歴史資料	河高地区(加東市寄託)	昭和時代

平成30年度 加古川流域滝野歴史民俗資料館講座―「見る・触れる」文化財教室― 概要

趣旨

加古川流域滝野歴史民俗資料館が所蔵している文化財を広く市民の皆様に紹介することで、資料館の利用を計るとともに、文化財への造詣を育んでいく。

講座は年4回とし、資料館の所蔵品はもとより、個人や地区より寄託された資料や、文化財係が調査・整理をおこなっている資料を随時紹介する。

主題を、「見る・触れる」文化財教室としているように、体験学習型の講座として、実物に触れる機会を提供することで文化財への造詣を深めていただく。

募集方法

募集は、広報かとう、市ホームページ、ケーブルテレビ等を活用する。

募集内容

第1回目 日 時：平成30年4月28日（土）10：00～11：30

（終了） 場 所：加古川流域滝野歴史民俗資料館

内 容：加東の古絵図に触れる

参加者：5名

第2回目 日 時：平成30年7月21日（土）13：30～15：30

（終了） 場 所：加東市滝野公民館2階 多目的室

内 容：加東の古代寺院に触れる

参加者：20名

第3回目 日 時：平成30年10月予定

場 所：加古川流域滝野歴史民俗資料館

内 容：未定

定 員：20名

第4回目 日 時：平成31年1月予定

場 所：加古川流域滝野歴史民俗資料館

内 容：未定

定 員：20名

一、氏 子

下東條村菅田の一部落
戸數四十戸

三〇、村社山王神社

中東條村厚利字高杉五百三
十五番地

一、祭 神

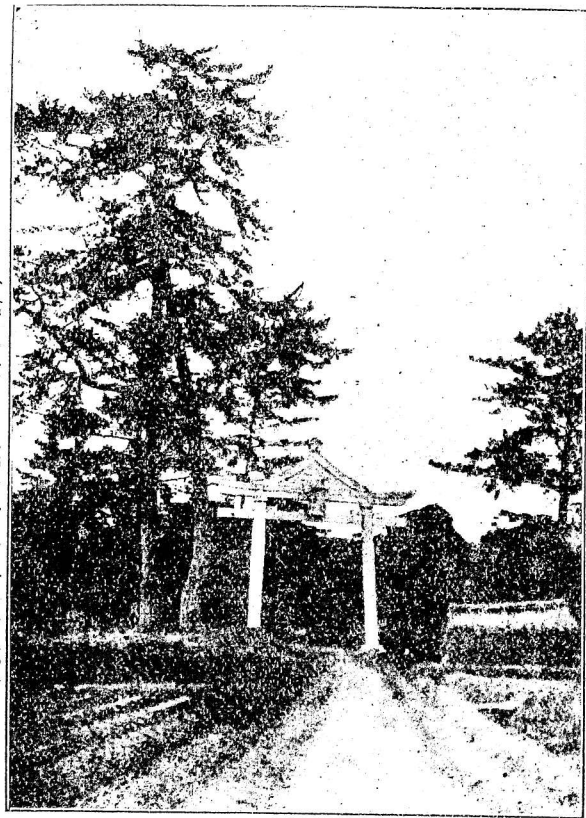
大山咋神

(合祀祭神) 譽田別尊 秋葉大
神

(神社明細帳には素盞鳴尊、大
已貴命となし合祀祭神を譽田別
命、倉稻魂命、猿田彦神の三柱
と載せたれども今當社掌の調進
せる神社史料に據り改めつ)

一、由 緒

耀天記貞應二年の記事に徴すれ
ば江州日吉神社の神領に播磨國東厚利庄ありて
神樂其他雜掌勤役の事見え元應元年大比叡社社家
注進狀に該地は後鳥羽院の御寄附し給ひたるも



(社 神 王 山 利 厚)

のなることを記せり。されば當社の創立が少く
とも鎌倉開府前後の事に屬することを推知し得
べし正徳二年三月八日神祇管領より正一位宗源

宣旨の事あり明治七年二月村社格に列せらる明
治四十三年四月同村字西ノ越八坂神社を境内神
社に合併し又同村榮枝寺谷八幡神社境内神社秋
葉神社と共に

並に山王神社を合祀す

○貞應二年十一月日(中略)

一、廿七公家御神樂之事

春秋二季在之、春大旨四月、日不定、秋霜月十
二月間也、雜掌口急故也、播磨國東厚利庄役
也、當時但馬前司家長知行也、自公家陪從參詣
六人勤此役也、大宮十禪師勤之、春十禪師、秋大
宮也、夜中勤之、霜月、於十禪師勤之、中、申日大
宮御祭也、第四日十禪師御神樂在之、社家御樂、
霜月許在之、又大宮毎月朔日幣在之、清衣如形
勤之、酒肴在之、於侍行之、【續群書類從神祇部
耀天記】

○一、播磨國東敦利庄

十禪師二季御服二季御神樂
大宮侍所大盤等祈所
御鳥羽院御寄附

神主成久知行【續群書類從神祇部元應元年

大比叡社社家注進狀】

○菅田神社 今菅田山王權現ノ社ト唱フ加東郡菅

田村ニアリ(中略)コ、ヨリ一里半上、ミニアツ
トシト申ス神社アリ其神ヨリ例年九月八日ニ
神ノ御使トシテ大猿一ツ來ル違フコトナシト

云不思議トイフベシ【式内神社考】

○山王神社 厚利村舊名
高杉明神

【播磨遊道知便】

○山王權現 日高杉 東條厚利村

境内横十七間
堅百二十間馬場横二間長百二十間除地 祭禮九
月申、日

舞臺 御旅所 神輿二基【播磨鑑】

○松雜木有

一、壹町貳反歩 百貳拾間
參拾間

山王大明神山

但宮建境内有

松木有

一、壹反七畝貳步 百四拾間
三間四尺四寸 山王大明神馬場

右貳ヶ所從往古除地七十年以前戌年池田三左衛
門檢地之時分も除地故此度も除之【延寶七年檢
地帳】

○一、宮地貳ヶ所

山王權現

境内横參拾間 反別壹町貳反歩

馬場横參拾間 反別壹反七畝拾貳步

社 梁行六間半 但檜皮葺
舞臺 梁行參間半 但藁葺